



## 11月の三者面談を終えて

第2回の三者面談では、現在の進路希望や状況の確認を行いました。多くの人が希望の実現に向け、説明会や相談会などに参加したり、学習に取り組んだりしていることがうかがえました。学習方法を工夫して取り組んだ成果が表れるには少し時間が必要です。期末テストも終わり、家庭学習の時間を入試対策に充てられるようになりました。1月から2月にある入試本番に力をつけた状態で臨むために、今、学習にじっくり取り組むことが大切です。

今回の面談で確認した第1志望校は、12月15日付の埼玉県の進路希望調査で集計結果が発表されます。また、次回(12月)以降の三者面談については、担任より案内が配布されます。

### 私立高校等の出願までの流れ

すでに一部の学校では入試が行われ、進路決定する人も出てきました。その一方、大半の学校の入試は年明けから行われます。県公立高校以外の学校については、入試に関わる多くの事務手続きを生徒自身で、保護者のご協力をいただきながら進めることになります。三者面談での話と重複するところもあるかと思いますが、出願(受験の申し込み)完了までの今後の流れを再度確認してください。

#### ①募集要項、入学願書等の必要書類を入手する。

高校で配布される場合、購入する場合、HPからダウンロードする場合など、学校によってそれぞれ異なります。内容をよく読んで、指示に従って出願の準備を始めてください。中学校の先生に書いてもらう書類(指定の様式がある調査書、学校長の印を押す推薦書など)がある場合は、担任に提出してください。

#### ②出願書類の準備をする。

入学願書の記入は、自分で行います。「この学校を受験させてください」とお願いする大切な書類ですので、自分で責任をもって、丁寧に記入してください。薄く下書きをして担任のチェックを受けましょう。(下書きチェックは12月18日(月)締め切り)

ここ数年で、WEBで必要事項を入力し、印刷した書類を郵送する、という高校が多くなっています。その場合も、郵送するための封筒などは自分で記入してください。

受験料の払い込みや封筒・切手の準備など、書類作成以外の用意も余裕を持って進めましょう。

#### 注意

- 要項に書かれた注意事項や書き方見本(あれば)に沿うことが優先。
- 住所の記入は、「埼玉県」からが基本。○丁目○番地○号・・・が正しい書き方だが、書き方見本が○ー○ー○になっている場合は合わせる。「○○マンション□号室」は、省略しない。
- 写真の裏面に自分の名前をフルネームで書いておく。中学校で撮影する写真は、裏面がシールになっているのでそのまま貼ってよい。
- 名前等の「ふりがな」はひらがな、「フリガナ」はカタカナ。印はシャチハタ不可。
- 返信用封筒等にも、自宅の住所・自分の名前等を正確に記入する。  
自分宛ての場合 様→行、高校宛ての場合 行→御中 への書き換えがマナー。  
※ただし、「書きかえないように」と指示する高校もあるので注意。

### ③出願する。（窓口を持参 or 郵送、指定された方法で）

中学校から直接出願に行く場合は当日の出発前に、そうでない場合は直前登校日の下校時に、担任から調査書を受け取ります。調査書の入った封筒(水色)は、開封無効ですので、そのまま出願書類の入った封筒に入れてください。学校長推薦書を中学校で作成している場合は、調査書に同封して渡します。

窓口出願の場合、出願後に登校するのか、早めに中学校を出て高校に行くのか、あらかじめ担任と相談してください。

出願が完了すると、高校から「受験番号」が通知されます。受験番号は、中学校からの問い合わせ等で使用しますので、わかり次第すぐに担任に報告してください。「調査書受領書」が届いた場合も、担任に渡してください。

募集要項、受験票などは、入試当日や、受験後の手続でも使用する場合がありますので、進路決定するまで大事に保管してください。

## その他の連絡

### 1. 調査書作成願について（12月13日(水)提出締め切り）

30日に、『私立高校等受験手続一覧・調査書作成願』を配布します。この書類は、自分の受検(受験)校、入試スケジュール、中学校に作成を依頼する書類など、一覧にして中学校に知らせるためのものです。

中学校ではこの書類の内容をもとに、皆さんの最終的な希望校やいつ・どこの学校を受験するのかを把握し、調査書等の必要書類を用意しますので、募集要項で確認し、正確に記入してください。なお、この書類を提出した後に変更が生じた場合は、速やかに担任に報告してください。

### 2. 受験用写真の撮影について（12月12日(火)放課後）

県公立高校以外の多くの学校で、入学願書に写真を添付することを求められます。新座中でも希望者を対象に、写真業者（東京プロカラー）に来てもらって撮影を行います。案内のチラシと代金を入れる封筒を本日配布していますので、撮影を希望する場合はお釣りのないように代金を入れて、撮影申込書とともに担任に渡してください。

### 3. 修学支援制度について

面談の中で、担任から『高校生の学費負担を支援します！』という水色のリーフレットを配布しています。そのうち『埼玉県高等学校等奨学金制度』については、高等学校進学前に借り入れするためには中学校在学中の申請が必要です。（2次募集：1月5日必着、3次募集：1月31日必着）

希望する場合、必要書類等詳細が記載された案内が中学校に届いていますので、余裕をもって進路担当まで申し出てください。

### 4. 今後の進路日程

12月～3月の進路関係の大まかな予定を別紙で配布します。今後の見通しをつけるために活用してください。ただし、校内の予定は今後の状況に応じて変更する場合があります。